

## 令和6年9月定例教育委員会議録

1. 日 時 令和6年9月4日(水)午後3時30分
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員
- |          |         |
|----------|---------|
| 教育長      | 奥 真弥    |
| 教育長職務代理者 | 赤坂 敏明   |
| 委 員      | 谷口 朋    |
| 委 員      | 中村 スザンナ |
| 委 員      | 山下 潤一郎  |
| 委 員      | 甚野 益子   |
| 委 員      | 石崎 貴朗   |
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
- |                 |       |
|-----------------|-------|
| 教育部長            | 木下 隆  |
| 教育部理事           | 檜葉 浩司 |
| 施設担当理事          | 中野 康  |
| 日本遺産推進担当理事      | 中岡 勝  |
| 読書活動推進担当理事      | 大引 要一 |
| 学校給食担当理事        | 田中 伸宏 |
| 泉州国際マラソン担当理事    | 山路 功三 |
| 教育総務課長          | 鍵埜 和弘 |
| 教育総務課教育総務担当参事   | 山本 建志 |
| 教育総務課教職員担当参事    | 山岡 史賢 |
| 教育総務課夜間中学校担当参事  | 本道 篤志 |
| 学校教育課長          | 長田 龍介 |
| 学校教育課学校指導担当参事   | 辻本 武司 |
| 学校教育課人権教育担当参事   | 渡辺 健吾 |
| 生涯学習課読書活動推進担当参事 | 細矢 祥代 |
| 青少年課長           | 洞 義浩  |
| (庶務係) 教育総務課総務係長 | 室 拓二  |
5. 本日の署名委員 委 員 石崎 貴朗

## 議事日程

### (報告事項)

- 報告第26号 教育委員会後援申請について  
報告第27号 教育委員会後援実施報告について

(午後3時30分開会)

### 奥教育長

ただ今から令和6年9月の定例教育委員会議を開催します。

本日の傍聴はございません。

委員全員が出席をされておりますので、会議が成立しております。

本日の会議録署名委員は石崎委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

それでは、本日の審議に入ります前に、8月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、赤坂委員は後ほど署名をお願いします。

それでは本日の審議に入りたいと思います。

はじめに報告第26号「教育委員会後援申請について」を議題といたします。報告をお願いします。

### 鍵埜教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料26に基づいて説明。

新規6件、継続3件、計9件の事業内容について一括で報告。

### 奥教育長

ただ今の報告について、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

### 甚野委員

上から一番目の「こどもの才能発見講座」について、「サイグラム」という言葉が出てきており、新しい言葉かと思ひます。これは子どもが自分の周りにいる大人たちの性格等がある程度把握できるようにするための講座かと思ひますが、子どもが大人との関係に対応できることを目的とするのか、または、子どもが周囲との関係に対応できることを目的とするのか、もう少し詳しくご説明いただけませんか。

### 長田学校教育課長

詳しい内容がわかりませんので、また確認させていただきます。

鍵埜教育総務課長

資料をいただいている内容で簡単にご説明させていただきます。行動分析心理学者である吉井教授が、人の行動パターンに関する仮説を立て、「生年月日」という情報をもとにして何千人という人を検証して、統計学に基づいて体系化したものが、行動分析心理学「サイグラム」と呼ばれているとのことです。おそらく生年月日、誕生日をもとに、行動パターン等を体系化したものを、個々に割り当てることで、子どもの特性を分析する等、様々なデータを集めて検証してきたものをサイグラムと呼んでいるようです。

中村委員

追加の質問をさせていただきます。親が子どもを知りたいということが根本的な講座のスタート地点なのですか。

鍵埜教育総務課長

こちらの資料を見る限り、子どもの才能を伸ばしてあげたいお父さん・お母さん向けの講座です。

中村委員

講座の対象は保護者ということですね。

鍵埜教育総務課長

パンフレットを見る限り、子育ての悩みを、子どもの本当の属性や才能を知ることによって楽しくすることに着目したようです。

中村委員

講座は有料なのですか。

鍵埜教育総務課長

無料となっております。

中村委員

中学生までの子どもを持つ保護者を対象にしているのでしょうか。

鍵埜教育総務課長

小学生までの子どもを持つ保護者を対象にしております。「0歳～6歳・小学生のお子さまを子育て中のママ・パパ」へ向けたパンフレットが資料として提出されております。

奥教育長

この団体は他に後援の実績がありますか。新規案件ですが、この日本パーソナルコミュニケーション協会としても初めての事業なののでしょうか。

鍵埜教育総務課長

今いただいている資料では詳細はわかりませんでした。

奥教育長

既に後援は許可されていますね。

鍵埜教育総務課長

決裁は教育長の専決でいただいております。提出されている資料を見る限りでは子育て支援に特化した講座になっているようです。また後援実施報告をきちんと確認させていただきます。

甚野委員

魅力のある講座名なので気になりました。

中村委員

講座は12月ですね。

奥教育長

他にございませんか。

山下委員

上から三番目の「泉佐野ウクライナ平和祈念コンサート「ウクライナの祈り」」について、実行委員会の実質的な団体はどちらですか。

大引読書活動推進担当理事

申し訳ございません、実行委員会名簿の提出を再三にわたりお願いしておりますが、まだ提出されておられません。ただ泉の森 Harmony の団長である横河様が実質的な実行委員長をされており、私共の手続きにおいては全てその方が来られております。

中村委員

少年少女合唱団の育成会の会長を長く務められていた方ですね。

大引読書活動推進担当理事

実行委員長をされているのが横河様で、おそらく幹事をされているのが泉佐野市議会議員の向江様です。もう一人、会計の方がいらっしゃいます。まだ正式な名簿は出ておりませんが、何故教育長専決事項として決裁をいただいたのかをご説明しますと、ウクライナの大使館が関わっている案件であるからです。

中村委員

既に広報いずみさのにも掲載されていたのでびっくりしたくらいです。

大引読書活動推進担当理事

駐日ウクライナ大使館と、日本ウクライナ芸術協会の2つが実行委員会に深く関わっており、教育委員会に対して正式に後援名義承認の依頼がございましたので、教育長専決事項として承認させていただきました。名簿のみが未提出の状態で、収支や内容の書類は提出されており、内容の確認につきましては全て完了しておりますので、ご安心いただけたらと思います。

奥教育長

このコンサートは泉佐野市だけではなく、他の場所でも開催されているということですね。

大引読書活動推進担当理事

その通りです。

中村委員

実際この2年半ぐらいの中で、泉佐野市に避難されたウクライナの方はいらっしゃいますよね。

大引読書活動推進担当理事

現在は泉佐野市にお住まいではございませんが、一時期泉佐野に避難されていた、エブノ泉の森ホールに絵を飾っておられる芸術家の方が、今回のコンサートにいらっしゃるという話は聞いております。

奥教育長

ウクライナの音楽家が来てくださるということですか。

大引読書活動推進担当理事

ウクライナのピアニストの方と日本のバイオリニストの方の2人が、平和の祈りのコンサートで日本各地を回っております。

山下委員

ありがとうございます。

奥教育長

他にございませんか。

赤坂委員

最後の「九条の会・泉佐野」結成19周年のつどいですが、こちらは毎年周年の集いをやっているということで継続事業として申請されているのですか。

#### 大引読書活動推進担当理事

おっしゃる通りです。「熊取・泉佐野 平和を考えるつどい」というもので、泉佐野市教育委員会に後援名義を申請するにあたり「九条の会・泉佐野 結成19周年の集い」と副題がついたものです。講師をされる先生は毎回変わりますが、日本国憲法第9条について、研究したり意見交換したりするためのつどいとして、毎年、周年事業で後援名義使用の申請がされております。

#### 赤坂委員

泉佐野の九条の会には支部とはついていませんので、母体とってよいのかわかりませんが、小田実さんや大江健三郎さん等が発起人となって九条の会を立ち上げ、全国各都市に展開しております。泉佐野も19年前に結成されたと思います。現在の九条の会の会員数と、立ち上げた方は水野さんかと思いますが、現在はどなたが代表になっているのか、ご存じでしたら教えてください。

#### 大引読書活動推進担当理事

竹崎博一様という方が代表となっております。この方は生涯学習課の事務所にも来られますので、色々とお話をお伺いしております。会員数につきましては、把握しておりませんので、確認して、またご報告させていただきます。

#### 赤坂委員

直接的には、九条の会・泉佐野は日本の九条の会の支部であるといった繋がりではないわけですよ。

#### 大引読書活動推進担当理事

繋がりとしては、日本の九条の会の支部ではなく、それぞれ結成されている中の九条の会・泉佐野で、厳密に言えば熊取と泉佐野の地区になります。立ち上げに学者の方や前々市長の向江昇様が一緒に携わっていて、19年になっているという形になります。今年はガザ地区等についての講演ということで、西谷様という方が「紛争地から見た憲法九条」という題で講演されますが、これまでは芸能の方や大学教授の方、音楽家の方に憲法第9条について講演いただいているとのことです。

#### 奥教育長

よろしいですか。これはいつも熊取町の煉瓦館で開催されてはいたしたか。

#### 大引読書活動推進担当理事

泉佐野でも開催されております。今回は煉瓦館での開催となります。

#### 奥教育長

パネル展も同時に開催されてはいたしたね。  
他にございませんか。

石崎委員

下から4番目の「大木小学校150周年記念(仮) みんなでつながろう シン・大木たんけん」について、詳しく教えていただけませんか。

中岡日本遺産推進担当理事

詳細は本日お配りしているパンフレットの内容の通りになりますが、元々は京都大学の建築学の研究室の方からご提案がありまして、大木小学校の150周年授業に関連して、大木の歴史や文化、建築、民俗等を再発見しようという事業になります。京都大学には大木を研究対象にさせていただいており、国際的な研究助成金をもらっていらっしゃるとのことでしたので、最終的な報告をまとめる形で協力しているというものになります。かなり多彩な内容で、実際にどうなるかは私も完全には把握しておりませんが、私にも発掘体験をするようにという指示が出ておりまして、どのようにするかはまだ決めかねておりますが、子ども達に砂と遺物を入れたコンテナの中から遺物を見つけてもらい、繋げてみる体験をさせる等、いつもより体験学習的なものも入れて、大木と大木小学校に他の市からも沢山の人来ていただくという目的も込めた内容になっております。実際の作業は京都大学の先生方や大学の関係者、我々教育委員会の文化財保護課が主に行うような形になるかと思えます。

石崎委員

ありがとうございます。

奥教育長

発掘体験を行うのですか。

中岡日本遺産推進担当理事

私が担当となっており、コンテナの中に砂と遺物を入れる形になりますが、遺物は本物を使うかどうか悩んでいるところです。また、コンテナを分けて遺物を発掘してもらい、繋げてみるにはこちらの欠片とそっちの欠片が必要になるといった作業の体験をしていただくかと思っており、どのようにするのが一番わかりやすくなるかと考えている最中になります。

中村委員

駐車場はどのようなのでしょうか。駐車場の確保が難しいかと思いますが、学校の校庭に停めることができるのでしょうか。

中岡日本遺産推進担当理事

基本的にはやはり公共交通機関で来ていただくことになります。大木小学校の駐車場については調整をしている最中ですが、元々の小学校の駐車場の中で使用できる部分を考えても、移動手段の主体は公共交通機関になるかと思えます。そのあたりのPRができておりませんので、もし小学校の校庭を使わせていただければ、調整をしたいと考えておりますが、大学の方との連携がうまくいっていない部分もありますので、パンフレットの中にはっきり書けておりません。

中村委員

人数的にも沢山の方に来てほしいのかと思いますが、あまりに多くの方が来られても困ってしまう感じですか。

中岡日本遺産推進担当理事

大学の方は人数についてはあまり考えていらっしやらないようで、二、三十人でも良いようなことは考えておりました。大木を再発見するような内容で、色々と考えている最中で、子どもも大人も見てもらうような内容になりますので、どれくらいの方に来ていただけるかについては、予測できておりません。はっきりと内容が固まっていないまま時間が迫ってきておりますので、心配しております。

奥教育長

よろしいですか。

赤坂委員

タイトルにある150周年ですが、これは学校制を敷いて大木村に小学校が建った年から数えて150周年ということでしょうか。

中岡日本遺産推進担当理事

その通りです。

赤坂委員

他にも、泉佐野市内には150周年を迎える小学校が沢山あるということでしょうか。

奥教育長

殆どの学校が既に迎えていると思います。

中岡日本遺産推進担当理事

沢山あったと思います。

奥教育長

大木は昔、大土村があって、泉佐野市に編入されましたね。

山下委員

後援を見ていると、他は泉佐野市教育委員会が後援となっておりますが、この「大木小学校150周年記念(仮) みんなでつながろう シン・大木たんけん」のパンフレットだけ後援の名義が文化財課になっております。

奥教育長

後援の名義は泉佐野市教育委員会ですよね。

中岡日本遺産推進担当理事

大学が記載した内容が間違っており、修正の必要がありますので、既に大学にはお伝えしております。

奥教育長

フィールドスクールが開催される3日間のうち1日は大木小学校の子どもは登校日になっているのでしょうか。私たちも詳細については校長からお聞きしておりませんが。

中村委員

土曜授業ですか。

山岡教育総務課教職員担当参事

大木小学校の土曜授業は28日になりますので、大丈夫です。

中岡日本遺産推進担当理事

土曜授業として子ども達に出席してもらうことはありません。大木小学校の子ども達だけに限らず参加していただけるように考えておりますので、必ず大木小学校の子ども達全員に来ていただくものではありません。

奥教育長

ありがとうございます。他にございませんか。

中村委員

上から5番目の「全国中世荘園サミット」について、午前の部の修験修行体験・特別編に修了証授与とありますが、こちらは何を体験して、ご伝授いただいて、授与されるのでしょうか。

中岡日本遺産推進担当理事

元々の趣旨は、先日お滝祭りが開催されまして、そちらにご参加いただけなかった方も、今回ご参加いただけるものになっております。参加人数は20名とさせていただいておりますが、少し人数が超過してもご参加いただけます。そのようなきっかけで七宝瀧寺とお話をさせていただきました。通常の、修行をした得度等の修了証ではなく、今回用の修了証ということでお考えいただけたらと思います。お寺から発行されるものではないと思います。

奥教育長

よろしいですか。このパンフレットについて、他に加えて説明していただくことはありませんか。

中岡日本遺産推進担当理事

プログラムは午前午後分かれて入っておりますので、現地で講演会をしていただこうと思っております。広場で、短い講演会とはなりますが、大阪府で最も修験に詳しい方に説明をしていただき、その後、修験者の方々の服装、修行する際の格好の説明をしていただこうと思っておりますので、日頃聞くことができないような話を聞くことができれば良いと考えております。もう一方として、日本遺産日根荘の名前で開催しておりますが、葛城修験も日本遺産の認定から5年目になり、そこらも趣旨に含めて開催しております。葛城修験をもっと知っていただこうということで、当日は可能な限り葛城修験、大阪の経塚がある場所の関係者や消費者の方々にお越しいただけるように案内を出しております。一定の区切りのような意味合いで、七宝瀧寺で開催するという趣旨となっております。

奥教育長

よろしいですか。雨が降った場合はどうなるのでしょうか。

中岡日本遺産推進担当理事

悪天候の場合は中止になると思いますが、軽い雨の場合、外での作業についてはテントを建てて行うかどうかといった話がありますが、中でできる作業もありますので、なんらかの形で開催することになると思います。2回日程を組むことが困難な内容となっているためです。

奥教育長

ありがとうございます。他にございませんか。

奥教育長

他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第26号を終わります。

次に、報告第27号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

鍵埜教育総務課長

報告第27号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。

報告資料27「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。

報告件数は今回6件でこれらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料27をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただ今の報告について、委員の皆様でご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

実施報告なので、夏のイベントの報告が上がっているのはわかりますが、2月に開催された「宝くじまちの音楽会 岩崎宏美・岩崎良美 ～ふれあいコンサート～」の報告が9月に出ているのは何か理由があるのでしょうか。

大引読書活動推進担当理事

本来後援名義の実施報告は1ヶ月後に必ず提出していただく形で進めておりますが、こちらは宝くじの助成事業になります。移動図書館ルリビタキも助成金をいただいておりますが、助成金をいただいている一般財団法人自治総合センターに実施報告や収支報告を提出する必要があります。助成金は後払いになりますので、講演が全て終わった後、泉佐野市文化振興財団の方で収支等何かもを取りまとめた上で、申請して助成金をいただく流れになりますので、最終的な実施報告の提出が遅くなる形となりました。ただ、提出が少し遅いことには間違いありません。もう少し早くご提出いただかなければなりませんので、こちらからも提出を求める連絡はしておりました。ただ、1カ月後の提出は可能ではありませんので、そちらについては我々も容認した上で対応させていただいております。

奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

甚野委員

宝くじから移動図書館やコンサート等に助成をいただいているということですが、他にどんな行事が助成を受けて実施されているのか教えてください。

大引読書活動推進担当理事

私も全ての事業を把握しておりませんが、移動図書館でいただいた助成金は、地域の町内会館等の施設を建て直すことにも活用できる助成金となっております。上限が1,000万円となっております。助成までに一度調査がありますが、1年につき、泉佐野市で1団体のみ、1回だけ助成が受けられることとなります。移動図書館は令和4年に助成をいただいております、実は令和3年にも助成の申請を検討しましたが、令和3年には東羽倉崎の町会館の建て替えのための助成が申請されましたので、移動図書館では申請できませんでした。その翌年にまた申請して、移動図書館を購入するのに1000万円を助成していただきました。今回のコンサート事業については、本来は泉佐野市と文化振興財団が対になって実施しておりますので、1年に1回ではなく、臨時でまた行われることもあります。コンサート系があるのと、それとはまた別に芸術文化も含めて、例えば和太鼓等といった伝統文化の用具購入に関しても、自治体で申請ができるとのことで、そちらについての実績もあるようです。

中岡日本遺産推進担当理事

大引読書活動推進担当理事の話の続きになりますが、用具の方は文化財保護課で申請を行っております、今年は樫井の「さんや踊り」の櫓のために、用具の方で助成金をいただいております、6月

議会で補正させていただきました。また、先程の移動図書館ルリビタキの後に文化財保護課でも同様に、衣通姫ガイダンスセンターの工事費に宝くじの助成金をいただきました。

中村委員

そちらの助成で、小・中学校に笙や琴といった和楽器が学校にないので、買っていただく流れにはできませんか。

中岡日本遺産推進担当理事

補助金も様々な種類があり、文化庁が実施している補助金もあります。文化庁がだんじり等、様々なものに対して実施している補助の中には、後継者養成ということで用具を購入できるものがあり、地域の団体に対して、15%は自己負担となりますが、85%の補助がございいます。こちらを各地域で実施させていただいております。先程、大引理事から説明のあった宝くじの補助金のうち、建物を建てるものではない、用具等の部門に分かれている方では、上限は200万円から300万円であったかと思いますが、その中で用具を購入できるものがあります。ただ、先程大引読書活動推進担当理事の説明にもあったように、1つの市で1年に1回の申請となりますので、他の団体とのタイミングの調整がうまくいけば申請が可能です。他にも、民間の財団、例えば三菱UFJ銀行の財団等様々なものがあり、そちら民間の財団の助成金を申請するための窓口も文化財保護課にはあります。用途によって異なりますが、生涯学習課と文化財保護課のどちらかで、地元でそのような団体を作っていたいた所に対しては補助や助成の手続きは可能かと思っておりますので、補助や助成の当たり外れがありますが、是非考えていただければと思います。こちらの主導で補助金や助成金を渡すという形ではありませんので、地域で組織や体制づくりをしていただければ、可能になるかと思っております。

中村委員

色々知らない世界を教えていただき、ありがとうございます。

奥教育長

よろしいですか。他にございませんか。

無いようでございますので、以上で報告第27号を終わります。

続きましてその他で何かございますか。

中村委員

前回8月の定例教育委員会会議において、議事録においては6ページあたりの部分になりますが、校園長会でいただいた資料を見ながら、佐野中学校夜間学級の募集のことや内容のこと、夜間学級の学生が羽倉崎駅ホームのベンチで座っている姿など生徒の様子についての質問をしました。生徒の様子について、教頭先生に確認をしていただけるとのことでしたので、どうでしょうか。

本道教育総務課夜間中学校担当参事

まだ確認ができておりませんので、次回10月の定例教育委員会会議で回答いたします。

中村委員

では、また次回のご報告を楽しみに待っております。

奥教育長

生徒の二次募集は9月10日まででしたね。また対応の方、よろしく願いいたします。  
他にございませんか。

山路泉州国際マラソン担当理事

会議前にパンフレットを皆様にお配りさせていただきました、第32回泉佐野市民健康マラソンについて、11月17日にファミリーの部から一般の部まで開催いたします。申し込み方法は、こちらのパンフレット下部の払込取扱票を用いて、ゆうちょ銀行にて申し込んでいただくことになります。お知り合いにお子様がいらっしゃいましたら、是非お声掛けいただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

奥教育長

ただいまの説明で、ご意見ご質問がございましたらお願いします。

中村委員

パンフレットの「6.制限時間」について、8km80分以内と定められておりますが、当日走り切ることができなかつた方がいらっしゃった場合、参加賞はいただけないのでしょうか。参加賞にあるスポーツタオルやドリンク等は、完走しなければいけないのでしょうか。

山路泉州国際マラソン担当理事

参加賞につきましては、完走するかどうかにかかわらずお渡ししているものになります。制限時間につきましては80分以内とさせていただきますが、少し過ぎてしまっても、スタッフの方は残っておりますので、今のところ、制限時間を過ぎたからといって、すぐに終了となることはございません。

中村委員

参加対象者は健康に自信のある方ということですよ。参加資格に「健康で制限時間内に完走可能な方」とありますので。

山路泉州国際マラソン担当理事

その通りです。ただ健康のためや体力づくりのためにご参加いただくものになりますので、絶対に制限時間の80分を過ぎてすぐに終了となるということはありません。

奥教育長

よろしいですか。前に、せっかく一般の部と切り離されて中学生の部等ができた関係でもっと中学生に参加してほしいと言われたことがあります。現在の中学生の参加状況はわかりますか。

#### 山路泉州国際マラソン担当理事

現在の参加人数については把握しておりませんが、昨年中学生女子1人だけの参加であったということもあり、今年につきましては各中学校にパンフレットをお持ちし、直接呼びかけをしております。

#### 奥教育長

是非お願いします。小学生は保護者と一緒に来て走る子どもも多くいらっしゃいますね。中学生は陸上部もありますので、この機会に参加していただければと思いますので、よろしくをお願いします。

他にございませんか。

#### 鍵埜教育総務課長

先月の教育委員会にて報告が漏れておりまして、12月と少し先になりますが、教育委員会の日程につきまして、先月の会議資料を送付した際に、変更となった日程をお送りさせていただいております。当初12月4日を予定しておりましたが、議会の日程と重なった関係で、12月11日に変更となっております。皆様、よろしくお願いいたします。

#### 奥教育長

他にございませんか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の10月の定例教育委員会議は令和6年10月2日水曜日、午後2時から、市役所5階第1会議室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後16時20分閉会)